

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(令和元年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立武田の杜保健休養林	所管課	森林環境部 県有林課
所在地	甲府市山宮町片山3371 外	設置年月日 (改築年月日等)	昭和54年3月14日
管理方式	山梨県造園建設業協同組合		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立武田の杜保健休養林設置及び管理条例		
設置目的	青少年その他の県民に自然に親しむ環境を提供することにより、健康の増進及び豊かな情操のかん養を図るため設置する。		
主な施設内容 (定員等)	<p>○面積:2,500ha</p> <p>○施設の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康の森:サービスセンター352㎡、森林学習展示館88㎡、展望休憩室15㎡、キャンプ場ログキャビン3棟、癒しの小径10.9km等</li> <li>・樹木見本園:休憩舎34㎡等</li> <li>・幹線遊歩道:遊歩道23.6km、展望休憩舎4棟等</li> <li>・鳥獣センター:管理棟369㎡、展示館210㎡等</li> </ul>		
主な業務内容	<p>(1)キャンプ場利用の承認に関する業務</p> <p>(2)施設等の維持保全に関する業務</p> <p>(3)森林に関する知識の普及のための催しの実施に関する業務</p> <p>(4)鳥獣に関する知識の普及のための催しの実施及び鳥獣の保護に関する業務</p> <p>(5)自然に関する知識の習得に資するレクリエーション及び野外活動の機会の提供に関する業務</p>		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	山梨県森林公園金川の森(どんぐりの森、スポーツの森、かぶとむしの森等)
---------------------	-------------------------------------

## 3 利用状況

単位:人、%

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度 (目標値)
利用者数	利用者数	100,612	96,997	93,927	100,600
	利用者数合計	100,612	96,997	93,927	100,600
	目標値	89,932	90,831	100,600	100,600
	目標値設定の考え方及びその理由	前年度目標値 × 1.01		平成29年度実績	
	対平成29年度比		96.4%	93.4%	100.0%
利用率		317人/日	306人/日	297人/日	

## 4 指定管理業務の収支状況

単位:円、%

		平成30年度	令和元年度 (計画値)	令和元年度 (実績値)	令和2年度 (計画値)
収入	施設利用料	928,120	566,000	844,590	584,000
	指定管理者委託料	41,508,000	42,360,000	42,360,000	42,736,000
	その他	684,407	793,000	515,679	801,000
	収入合計(A)	43,120,527	43,719,000	43,720,269	44,121,000
支出	人件費	25,963,291	25,582,000	25,424,070	21,198,250
	県への納付金				
	管理運営費	17,717,210	18,137,000	18,068,855	22,922,750
	うち外部委託費(B)	5,849,317	5,974,000	5,485,625	10,757,000
	支出合計(C)	43,680,501	43,719,000	43,492,925	44,121,000
収支差額(A-C)		△ 559,974		227,344	
外部委託比率(B÷C)		13.4%	13.7%	12.6%	24.4%
利用者一人当たりの経費		427.9	421.1	451.0	424.8

5 利用者満足度(アンケート様式は別添のとおり)

実施方法等	実施時期:平成31年4月～令和2年3月 実施方法:来園者へのアンケート 回答数:421人
-------	--

単位:%

調査項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
①整備・施設状況	79.2%	20.1%	0.7%	
②開園日、開園時間	75.2%	23.8%	1.0%	
③スタッフの対応	83.1%	16.1%	0.8%	
④プログラムの内容	88.2%	11.8%		
⑤申し込み方法	78.7%	19.7%	1.6%	
⑥利用料金	79.8%	19.7%	0.5%	
施設全般の満足度	78.9%	20.1%	1.0%	

利用者の意見	<p>【施設・設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・森林学習展示館が薄暗いので明るくしてほしい。</li> <li>・キャンプ場の女子トイレの中の虫対策をお願いします。</li> <li>・テントサイトの樹木が台風でなくなってしまったのが残念でした。</li> <li>・遊歩道の倒木や生い茂った草を処理してほしい。</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お隣のキャビンの方々が10時を過ぎても大騒ぎをしていたので、9時または8時以降は静かに、というような決まりなどをつくっていただけないか。</li> </ul>
利用者の意見への対応	<p>【施設・設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・明るいLED電球に交換した。</li> <li>・キャンプの女子トイレに網戸を設置した。</li> <li>・今後、植樹を検討する。</li> <li>・場内パトロールの際、気づき次第処理をしている。</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受付時に、周りに迷惑をかけないよう夜間は静かに過ごしていただく旨、周知することとした。</li> </ul>

## 6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	<p>委託業務と併せ職員による清掃を行うなど、施設の美化活動を徹底し、利用者の快適性の向上に努めた。</p> <p>また、遊歩道危険箇所等重点的なパトロールを実施し、木橋や遊歩道の補修や倒木の撤去を行うなど、利用者の安全対策に努めた。</p>	<p>業務計画書に基づき、施設の維持管理を適正に実施している。</p> <p>今後も、利用施設の快適性向上への取り組みや、遊歩道の点検、補修、台風による倒木の撤去など、利用者の安全対策へ迅速に取り組むこと。</p>
運営業務	<p>森林の癒し効果を活用した森林セラピー事業のほか、トレイルランなどPR効果の高い事業を、地域との連携を重視しながら開催した。</p> <p>また、日々の見どころとして、武田の杜に生息・生育する動植物などを写真で掲示したり、キャンプ場の女子トイレに網戸を設置するなど、利用者への快適なサービスの提供に努めた。</p>	<p>業務計画に基づき、森林セラピー、トレイルラン、ポールウォーキングなど集客効果の高い事業を積極的に実施した。</p> <p>また、利用者の快適性を優先した施設の改善が利用者から評価を得ているので、引き続きこうした取り組みを推進すること。</p>
利用状況	<p>介護施設や幼稚園などの団体利用を受け入れたり、新たな自主事業を行うなど、リピーターを中心に利用者の確保を図ったが、新型コロナウイルスの感染拡大対策のため、サービスセンター、鳥獣センターなどを休館したことや、炭焼き体験など人気プログラムの提供を中止したことも影響し、目標人数に達せず、利用者数も昨年と比べ減少した。</p>	<p>新しい体験プログラムの提供など利用者の増加を図ったが、新型コロナウイルスの影響もあり、利用者数は目標人数、昨年度実績をともに下回ってしまった。</p> <p>今後もアンケートなどを活用し利用者の意見を取り入れ魅力ある主催事業の実施や施設管理を適切に行うなど、利用者の確保に向け積極的に取り組むこと。</p>
収支状況	<p>台風の影響によるキャンプ場の利用者の減少などにより、事業収入等は減少したが、人件費や外部委託費など管理経費の支出を抑制したことで、収支の改善が図られた。</p>	<p>天候の影響による利用料収入の減少などがみられたが、支出の抑制を図り収支はプラスとなった。</p> <p>引き続き、主催事業への参加者増加の取り組みを推進するとともに、光熱費等支出の節減など、収支改善に努めること。</p>
自主事業	<p>武田の杜トレイルランニングレースのほか、アジサイ教室、ジュニアトレイルラン、忍者学校、夜景鑑賞会、更に「正月飾りづくり」など新たな事業を導入し、参加者等から高い評価を得た。</p> <p>また、引き続き、イベント参加者へは湯村温泉とタイアップして温泉券を配布するなど、周辺観光施設の活性化につなげた。</p>	<p>豊かな森林植物や眺望の良さを活かし、集客力のある自主事業を開催したほか、周辺観光施設とのタイアップしたイベントを提供した。</p> <p>引き続き、利用者増加に向け、積極的に取り組むこと。</p>
利用者満足度	<p>施設の特性を活かしたイベントの開催等により、多くの利用者から高い評価をいただくことができた。</p>	<p>各項目において「満足・どちらかといえど満足」の比率が約95%以上と非常に高く、利用者サービスに努めた結果が現れた。</p> <p>引き続き利用者のニーズに沿ったイベントの開催に取り組むこと。</p>

<p>運営目標の達成状況</p>	<p>令和元年度 利用者数 目標値 100,600人 → 実績値 93,927人  目標値に対し93.4%の利用状況であったが、この要因は、8月、10月の台風による悪天候や、3月の新型コロナウイルス感染拡大による休園要請が影響したものと考えられる。  また、利用者満足度は、「満足」又は「どちらかといえば満足」の合計が99.0%と目標の95%を超えており、利用者の好評を得た。</p>
<p>施設所管課による総合的な評価及び指導事項</p>	<p>介護施設や幼稚園などの団体利用を受け入れたり、新たな自主事業を実施するなど、リピーターを中心に利用者確保に努めたが、台風による悪天候や新型コロナウイルス感染拡大による施設休館の影響もあり、利用者数は目標値を下回る結果となった。  運営面では、10月の台風により被害の受けた遊歩道の修繕などを早急に行い、地域と一体となったイベントであるトレイルランを滞りなく開催するなど、施設管理者としての責務を果たしている。また、利用者の満足度は良好であり、指定管理業務は適正に行われたと評価できる。  新型コロナウイルス感染防止策の対応については、迅速に行うよう指導した。</p>
<p>施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況</p>	<p>新型コロナウイルス感染防止策の対応について、施設の休館、看板等の設置など要請に合わせて迅速に対応した。</p>

7 管理体制(組織図)

平成31年4月1日現在

